

2006



photo:Yang Sona

『GIACOMETTI MANIA』

—私は眼に見えるものを見たまに表現したいのだ。
自らを「偏執狂(マニア)」と称した彼の眼には、何が見えていたのか。その身体的検証。
2006年9月 兵庫県立美術館・展示室前階段(兵庫)
「20世紀美術の探求者 アルベルト・ジャコメッティ」展 関連企画



photo:Keiko Takeda

2007

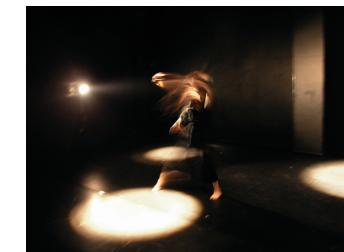


photo:ダンスの時間プロジェクト

2009



photo:Makoto Saitoh

『刮眼人形』

—刮眼(かつがん)「刮」は「えぐりとる、こする」の意。目をこすって、よく見ること。
ハンス・ベルメールの球体関節人形に想を得て。
2009年1月 LOXDONTA BLACK(大阪)「ダンスの時間vol.21:winter 2009」
2009年2月 新神戸オリエンタル劇場(兵庫)「洋舞スプリングコンサート」ゲスト出演
2009年10月 ドーンセンター(大阪)「第15回 女性芸術劇場 カラダの記憶 カラダのゆくえ」



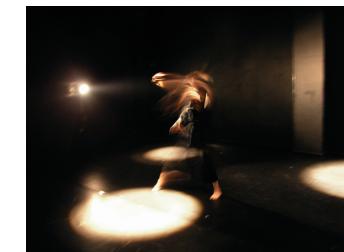
photo:Yang Sona

『犯情』 共演:佐野功
—犯情(はんじょう)犯罪に至るまでの事情。
ある事件にまつわる二者の関係性を殺陣とコンテンポラリーダンスの融合で描く。
2008年2月 神楽坂die pratze(東京)「豈半豈vol.10」
2010年2月 横浜赤レンガ倉庫1号館(神奈川)「横浜ダンスコレクションR」



『Labyrinth』 共演:和栗由紀夫

2008年3月 SESC Avenida Paulista (ブラジル・サンパウロ)
「TOKYOGAQUI 大野一雄 生誕101周年記念フェスティバル」



『風来居』

—風來の途に立ち寄りし居。
願わくは、風通しの良いカラダを。
2008年8月 LOXDONTA BLACK(大阪)
「ダンスの時間 Summer Festival 2008」

『黄昏れる砂の城』 構成・演出・振付:サイトウマコト

出演:岡田兼宜、ヤザキタケシ、難波瑞枝、関典子
2009年 5月 LOXDONTA BLACK(大阪)「ダンスの時間vol.22:spring 2009」
2009年11月 伊丹アイホール(兵庫)「黄昏れる砂の城へサイトウマコトの世界~」



photo:Makoto Saitoh

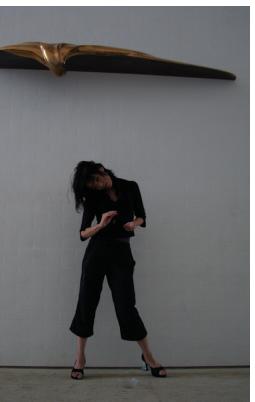


photo:Fumiko Nakagawa

『関典子コンテンポラリーダンスin Nagi MOCA

+ サウンドアーティストmamoru』

—休息のためにHISASHIとベンチが与えられたとせよ。
『HISASHI一縷遺するもの』(岡崎和郎1994)に寄せて。
2009年8月 奈義町現代美術館 展示室「月」の部屋(岡山)



photo:Yuhma Yoshimoto

『Site Specific Dance Performance:GATE』

監修・総合演出・振付:関典子 振付・出演:神戸大学 舞踊ゼミ他 有志14名
2009年10月 兵庫県立美術館・屋外大階段(兵庫)
(神戸ビエンナーレ2009)
／兵庫県立美術館と神戸大学発達科学部の相互協力協定締結記念事業)



photo:Kazuki Daido

『運河の音楽』 共演:輪田鼓 総監督:野村幸弘

2009年3月 新川運河キヤナルプロムナード(兵庫)「第26回 幻聴音楽会」
(現代GP「アートマネジメント教育による都市文化再生」事業)
／神戸運河・コミュニティアートプロジェクト)

Collaboration

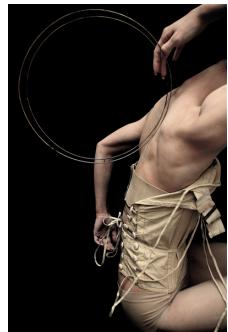


池上直哉(舞台写真家)

『Body コラボレート #2』
2005年5~7月 日本写真家協会主催 「第30回JPS展」 東京都美術館 他 全国巡回

北川健次(美術家) × ヤン・ソナ(写真家)

銅版画集『Element—回廊を逃れゆくアポロニオスの円—』2007年刊行



橋本申二
(ペア&メイクatlier ism®)
×
ヤン・ソナ(写真家)



たかはし じゅんいち(写真家)

『内観の刻』
2009年11月
『Digi-Samurai:Japanese photographers
slashing through the digital era』
GALLERY CANTELMO(アメリカ・ニューヨーク)

BEYOND THE BORDER PROJECT *

今井了介(音楽プロデューサー)

×
たかはし じゅんいち(写真家)

2010年1月～ 映像作品をYou Tubeにて配信中

— 音楽が国を越えて伝わるように、この曲が国を越えた寄付となる。

* 音楽ダウンロード購入による「国境なき医師団」への寄付。
この趣旨に賛同したアーティストが無償でコラボレーション参加し、
プロジェクトを盛り上げていきます。
<http://www.beyondtheborder.info/>

